

第5期 亀田地区公民館運営審議会（第3回） 会議次第

日時 平成28年6月28日(火)
午後3時30分
会場 江南区文化会館講座室1

1 開 会

2 館長あいさつ

3 議長あいさつ

4 委員及び職員自己紹介

5 議 事

- (1) 平成27年度江南区公民館事業実績について
 - ・ 各公民館の事業報告及び事業評価
- (2) 平成28年度江南区公民館事業計画について
 - ・ 各公民館の事業計画

6 その他

- ・ 新潟県公民館大会について

7 閉 会

平成27年度 公民館事業報告

亀田地区公民館														
重点化	番号	事業名	事業内容	開設数	対象	回数	開催月	時間帯			募集人数	参加者数	延参加者数	連携・共催
								午前	午後	夜間				
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	お亀楽縁	地期間の希薄な関係を見直し、ご近所同士で気軽に助け支え合える関係づくりをサポートする。また、地域課題解決のための人材を育成・支援する。	1	総合	12	4月～3月		○		—	180	180	江南区社会福祉協議会
	2	資料で読み解く大江山の歴史【コミュニティ・コーディネーター養成講座(サポート編)】	コミュニティ・コーディネーターを育成するために、さらなるスキルアップ、ネットワークづくりを目指す	1	総合	1	11月		○		40	43	43	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	3	亀田地区育成協連携事業 子ども夏まつりin KAMEDA	科学に関する工作体験など	1	少年	1	8月		○		—	208	208	亀田地区育成協議会
	4	亀田育成協連携事業 家庭教育講演会	家庭教育に関する講演会	1	成人	1	11月		○		—	240	240	亀田地区育成協議会 江南区PTA連絡協議会
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	5	プレママパパ講座	妊娠中の親が安心して子育てができるための講座	1	成人	3	5月～6月	○			20	27	64	
	6	乳児期家庭教育学級「ゆりかご学級」2期	乳児期の家庭教育における課題を学び合う	1	成人	5	6月～7月	○			30	27	131	
	7	乳児期家庭教育「ゆりかご学級」4期	乳児期の家庭教育における課題を学び合う	1	成人	5	1月～2月	○			30	28	128	
	8	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育における課題を学び合う	1	成人	5	9月～10月	○			25	19	78	
	9	児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育における課題を学び合う	1	成人	5	5月～6月	○			20	20	74	
	10	児童期家庭教育学級(特別編)	講演会「子どものやる気を引き出す～子どもが『自分を信じる力』を育む勇気づけとは～」	1	成人	1	3月	○			200	141	141	
	11	思春期向け家庭教育講座	思春期の家庭教育における課題を学び合う	1	成人	5	5月～10月	○			20	22	76	
	12	父親学級	父親としてのあり方を考える。	1	成人	6	6月～9月			○	20	20	82	
	13	カムかめねっと編集	子育て情報誌の編集	1	成人	15	5月～3月		○		—	51	51	
	14	プチプチひろば	0歳児と保護者のための居場所	1	総合	23	4月～3月	○			—	464	464	
	15	おはよう朝ごはん料理講習会【亀田西小コミ協】	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	総合	1	12月	○	○		—	22	22	亀田西小コミ協 亀田西小学校
	16	おはよう朝ごはん料理講習会【亀田小コミ協】	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	総合	1	11月	○	○		—	57	57	亀田小コミ協 亀田小学校
	17	おはよう朝ごはん料理講習会【亀田東小コミ協】	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	総合	1	11月	○	○		—	48	48	亀田東小コミ協 亀田東小学校
	18	おはよう朝ごはん料理講習会【早通小コミ協】	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	総合	1	10月	○	○		—	31	31	早通小コミ協 早通小学校
4. 青少年の生きる力を育む事業	19	中・高校生向け学習室	第2・第4土曜日に学習室を開放	1	青年	23	4月～3月	○	○		—	145	145	
	20	夏休み学習室	夏休み期間中、学習室の開放	1	青年	44	7月～8月	○	○		—	158	158	
	21	子ども体験事業	学校区を超えて、仲間といろんな体験をして、助け合ったり協力することを学ぶ	1	少年	6	7月・8月・12月・3月	○	○	○	120	118	118	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	22	福寿大学	高齢者の時自主活動の支援、生きがいを見出す	1	高齢者	224	4月～3月	○	○		245	5,346	5,346	
7. その他	23	芸術に親しむセミナー	芸術に親しむための講座を開催する	1	成人	3	11月～12月	○			15	15	41	
	24	陶芸講座	会館の窯を使って陶芸を楽しんでもらう	1	成人	3	7月～8月	○			20	12	31	
	25	公民館まつり・体験学習	学習サークルの作品展示、活動発表	1	総合	2	3月	○	○		—	148	148	
	26	かめだ音楽祭	合唱・演奏団体の発表	1	総合	1	11月	○	○		—	465	465	かめだ音楽祭実行委員会
	27	亀田地区市民文化展	作品展示・茶席ほか	1	総合	1	11月	○	○		—	1,740	1,740	
合 計				27		399					805	9,795	10,310	

大江山公民館														
重点化	番号	事業名	事業内容	開設数	対象	回数	開催月	時間帯			募集人数	参加者数	延参加者数	連携・共催
								午前	午後	夜間				
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	地域の茶の間(大江山)	大江山地区の地域課題解決のために、講座の実施および人材の育成を支援する	1	総合	12	4月～3月		○		—	455	455	大江山地区コミュニティ協議会 江南区社会福祉協議会
	2	【地域学振興事業】講演会「大江山の江戸時代～河の脅威・河の恵～」	大江山地区の歴史を見つめ直し、地域にある宝物(遺跡・史跡)を再発見し、後世への継承と地域活性化を図る	1	成人	1	3月		○		50	49	49	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	3	おはよう朝ごはん料理講習会【大江山地区コミ協】	地域と家庭の教育力の向上及び食育	1	総合	1	10月	○	○		—	33	33	大江山地区コミ協 丸山小学校 大淵小学校
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	4	50歳からのイキイキ講座!大江山発!!【アクティブシニア事業】	アクティブ世代の「仲間づくり」「生きがいづくり」を支援する	1	成人	5	10月～11月	○			25	16	63	
7. その他	5	大江山地区文化スポーツの祭典	作品展示、芸能発表会、各種スポーツ大会	1	総合	1	11月	○	○		—	850	850	
合 計				5		20					75	1,403	1,450	

平成27年度 公民館事業報告

曾野木地区公民館																			
重点化	番号	事業名	事業内容	開設数	対象	回数	開催月	時間帯			募集人数	参加者数	延参加者数	連携・共催					
								午前	午後	夜間									
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	まなびやサロンそのき	年間をとして子どもから高齢者までが楽しめる学びの場。フルーツ演奏・スイカ割り大会・折り紙・腹話術など	1	総合	12	4月～3月	○	○		—	645	645	社会福祉協議会・曾野木小学校教育コーディネーター・曾野木小学校PTA・公民館活動協力員					
			企画会議								—	11	108						
	2	曾野木地域学	曾野木の歴史・文化を学び地域づくりに役立てる	1	総合	5	10月～11月	○	○		30	33	127						
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	3	ふれあいスクール	初心者パソコン教室	中止															
	4	曾野木地区青少年健全育成大会	青少年の健全育成について	1	総合	1	7月 11月		○		—	94	94	曾野木地区青少年健全育成協議会					
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	5	乳児期家庭教育学級【ゆりかご学級1期】	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	5	5月～6月	○			30	24	111						
			保育								20	173	173						
	6	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える	1	成人	5	6月～7月	○				20	26	109					
			企画会議									—	3	15					
			保育									18	112	112					
	7	児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育について考える	1	成人	1	3月	○			200	141	141	★江南区児童期家庭教育学級として実施					
	8	子育てサロンぽっかぽか	親子の居場所と情報交換	1	成人	21	4月～3月	○			—	99	99						
	9	保育者研修会	保育者との情報交換	1	成人	2	4月・8月	○			—	11	11						
	4. 青少年の生きる力を育む事業	10	そのキッズ	子ども料理教室(曾野木)	1	少年	1	7月	○			20	22	22	公民館活動協力員、教育コーディネーター、まなびやサロンそのきスタッフ				
子どもおたのしみパーティー(東曾野木)				1	少年	1	3月	○			20	21	21						
夏休み子ども映画会				1	少年	1	8月		○		100	119	119						
春休み子ども映画会				1	少年	1	3月		○		100	80	80						
きもだめし大会				1	少年	1	7月			○	30	44	44						
11		子どもの居場所	小中高校生のフリースペース	1	小中高生	348	4月～3月	○	○		—	680	680						
12	学習室解放事業	個人学習の支援	1	小中高生	79	4月～3月	○	○		—	64	64							
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	13	高齢者いきいき教室	高齢者がいきいきと楽しく学べるもの(総おどり体操)	1	高齢者	3	9月		○		30	30	69						
	14	給食宅配	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯に給食を宅配する	1	高齢者	5	4月～3月	○	○		—	500	500	曾野木七味の会					
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	15	そのき市民学級	現代的課題を考える	1	総合	7	6月～12月	○	○		100	87	409	曾野木市民学級実行委員会					
			企画会議								6	2月～4月	○		○	—	4	24	
	16	女性セミナー	男女共同参画社会の実現に向けて自身の生き方と女性の抱えている問題を考え解決策をさぐる	1	成人	5	9月～10月	○				30	27	98	企画委員(前年度受講生・公民館活動協力員)				
			企画会議									5	5月～8月	○			—	4	20
			保育									5	9月～10月	○			20	141	141
17	おりがみ講座	折り紙の基礎を学ぶ	1	総合	5	9月～10月	○			30	25	108	公民館活動協力員						
7. その他	18	曾野木地区世代交流会	昔の遊び体験・ふれあい体操	1	総合	1	6月	○	○		—	190	190	在宅福祉活動推進委員会、曾野木七味の会					
	19	歳末ふれあいお楽しみ会	子どもと高齢者のお楽しみ会	1	総合	1	12月	○	○		—	292	292	社会福祉協議会					
	20	そのきミュージックフェスティバル	洋楽器・コーラスの発表	1	総合	1	7月		○			100	148	148	利用団体連絡協議会				
			企画会議									2	5月～6月				○	—	6
	21	曾野木地区ボランティア研修会	ボランティアについて	中止										曾野木七味の会					
	22	曾野木地区文化祭	作品展示、バザー、音楽芸能発表会など	1	総合	1	10月	○	○		—	701	701	利用団体連絡協議会					
合 計				24		545					898	4,557	5,487						

両川公民館														
重点化	番号	事業名	事業内容	開設数	対象	回数	開催月	時間帯			募集人数	参加者数	延参加者数	連携・共催
								午前	午後	夜間				
4. 青少年の生きる力を育む事業	1	子ども映画会	夏休み子ども映画会	1	少年	1	8月	○			—	30	30	
			春休み子ども映画会	1	少年	1	3月	○			—	20	20	
			子ども体験教室	1	少年	1	12月	○			—	24	24	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	2	両川キッチンスタジオ【アクティブシニア事業】	中高年の料理教室(かんたん！おもてなし料理)	1	成人	2	11月～12月	○			—	18	35	
7. その他	3	両川地区文化祭	作品展示、チャリティバザーほか	1	総合	1	11月	○	○		—	192	192	利用団体連絡協議会
合 計				5		6					0	284	301	

平成27年度 公民館事業報告

横越地区公民館														
重点化	番号	事業名	事業内容	開設数	対象	回数	開催月	時間帯			募集人数	参加者数	延参加者数	連携・共催
								午前	午後	夜間				
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	地域学講座	昔話を通して、地域の文化を伝え、一層の文化・伝統の醸成を図る。	1	総合	4	2月・3月	○			15	19	74	
	2	コミュニティコーディネーター養成講座	地域と行政をつなぎ、よりよい地域づくりのリーダーを養成する	1	成人	1	2月		○		40	45	45	横越コミュニティ協議会
	3	地域公民館親善スポーツ大会	スポーツ大会を通じて、地域の連帯意識の向上と親睦を図る。	1	総合	1	6月	○	○		—	110	110	地域公民館連絡協議会 横越コミュニティ協議会 横越スポーツ振興会
	4	よごしふれあいウォーク	横越地区内のポイントをつなぐウォークにより、地域を知らないながら親睦を図る。	1	総合	1	10月	○	○		—	394	394	地域公民館連絡協議会 横越コミュニティ協議会
	5	文化祭	横越地域で活動している市民の作品展示およびイベント	1	総合	1	11月	○	○		—	400	400	
	6	新春俳句大会	発表会と親睦を兼ねた俳句会	1	成人	1	1月	○			—	17	17	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	7	乳児期家庭教育学級【ゆりかご学級3期】	乳児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	1	成人	5	10月	○			30	24	108	
	8	幼児期家庭教育学級【すくすく学級】	幼児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	1	成人	5	6月・7月	○			20	17	74	
	9	児童期家庭教育学級【わくわく学級】	児童期の子どもの発達や親子のコミュニケーションの重要性を学ぶ	1	成人	4	10月～11月	○			12	23	71	
	10	思春期家庭教育学級【きらきら学級】	思春期の子どもの発達、親子のコミュニケーションを深めるためのスキルを学ぶ	1	成人	4	11月～1月	○			15	23	51	
	11	子育てひろば	乳幼児の親子の仲間づくり、情報交換、親子遊び、絵本の読み聞かせ。	1	成人	22	4月～3月	○			—	423	423	
4. 青少年の生きる力を育む事業	12	子ども体験活動	小学生対象の夏・冬休み時に実施する体験事業	1	少年	3	8月・10月・12月	○	○		80	86	175	
	13	夏休み子ども映画会	DVD上映	1	総合	1	8月	○			50	30	30	
	14	春休み子ども映画会	DVD上映	1	総合	1	3月	○			50	36	36	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	15	いきいきセミナー	生きがいと教養を身につける高齢者対象の講座	1	高齢者	9	5月～3月	○	○		24	24	169	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	16	ヘルシークッキング教室	旬な食材を使って、ヘルシーな料理作り。	1	成人	3	10月	○			24	21	57	
	17	女性セミナー	男女の役割を見直し、生活技術を身につける。地域の仲間づくり推進とコミュニケーション能力を身につける。	1	成人	5	11月・12月	○			20	24	91	
	18	文化講座	サークル活動に発展するような趣味の講座	1	成人	4	3月	○			20	16	55	
合 計				18		75					400	1,732	2,380	

平成27年度事業評価シート(亀田地区公民館)

総事業数(32) | 1. コミュニティ(4) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(15) 4. 青少年(3) 5. 高齢者(2) 6. 現代的課題(0) 7. その他(6)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	4事業 CC講座1、地域学1、地域茶の間1他				2事業 育成協2				15事業 家庭教育学級9、おはよう朝ごはん4他				3事業 子ども体験1、学習室2							
ねらい	地域課題・社会的課題をテーマに地域住民等による学習機会を提供し、地域コミュニティづくりの推進と人材育成の支援を行う				学・社・民の相互連携により、豊かな人間性を培い、地域教育力の向上を支援する				家庭教育の自主性を尊重しながら、乳児期・幼児期・児童期等の子を持つ親に学習機会を提供するとともに、仲間づくりの支援を行う				体験活動を通じた異学年交流を積極的に展開し、青少年の健全育成を図る							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	無	無		サークル結成数	無	無		サークル結成数	有	3	ゆりかご2、思春期1	サークル結成数	無	無					
	企画委員希望者数	/	2	お亀楽縁2	企画委員希望者数	/	/		企画委員希望者数	/	11	幼児期5、児童期1、思春期5	企画委員希望者数	/	/					
	受講者の満足度(平均値)	80%	/	アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	/	アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	98.8	どの講座も満足度が高い	受講者の満足度(平均値)	80%	95	子ども体験を夏・冬・春と実施し高い満足度が得られた				
	受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点	/	アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点	/	アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点	17.6		受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点	17	子ども体験では、子ども目線の意見を多く聞けた				
その他成果(品)及びその活用等	/	/	結成間もない地域学サークルの活動を支援。地域活性化に繋げる連携が今後も必要となる。	その他成果(品)及びその活用等	/	/		その他成果(品)及びその活用等	/	/	亀田地区公民館初の思春期のサークルが結成された。今後の活動を注視していきたい。	その他成果(品)及びその活用等	/	/		父親学級との連携も検討していきたい				
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.0	地域課題に取り組む人材(リーダー)育成が必要			必要性(平均値)	4.0	今後は地区だけでなく、区全体での連携が必要			必要性(平均値)	3.9	どの家庭教育学級も申込率・参加率が高い			必要性(平均値)	4.0	1人でなく、協力して物事を行う経験の場となった		
	有効性(平均値)	4.0				有効性(平均値)	3.0				有効性(平均値)	3.2				有効性(平均値)	3.0	安全面の課題はあるがこの時期の人間形成に有効な企画		
	効率性(平均値)	4.0	適当だった			効率性(平均値)	3.0	地域が主体的に取り組む気概が少ない			効率性(平均値)	4.0	適当だった			効率性(平均値)	4.0	適当だった		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	参加者が固定化してきているとともに、支援者(企画委員等)の高齢化と依存が大きく、事業の継続が危ぶまれる状況にある。したがって、事業の継続には類似事業との精査が必要であるとともに、新たな人材発掘と育成が課題である。				育成協の事務局を公民館がおこなっている影響(弊害)が、主体的な事業の企画・実施が行われてるとは言い難く、せつかくの若い役員の意見が反映されない状況である。運営体制を見直すとともに、役員と地域等が役割分担を明確にしながらかつ連携していく仕組み作りが急務である。				参加者の満足度が高く、定員越えの申し込みがある講座であるが、保育付き事業における保育者の確保等に問題を抱えている。家庭教育学級における保育について保育者への早急な指導・改善が急務である。				子ども事業の実施において、安全面の配慮が不可欠であるが、職員中心の支援体制では難しくなっているため、ボランティア等での支援者確保が事業継続のカギとなる。							
	館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D			
		4				2				12	2	1		3						
評価区分	<コメント> 継続的に行ってきた事業が多く、参加者の固定化している状況が見受けられる。今後の継続性について次年度に検討していきたい。				<コメント> 活動が、地域の要求課題解決につながるようになり、育成協への理解を深めてもらうとともに、地域関係者・学校関係者・保護者等との連携の中心的役割を担ってほしい。				<コメント> 定員越えの応募は喜ばしいことだが、保育室の運営面では難しさもあるようだ。保育対象年齢により保育会場を見直すことも検討してほしい。				<コメント> 異なる年齢や学校の子どもとの交流は情操教育の一環として有意義であったと思う。今後も子どもの声(アンケート)を具体化できるようきかく検討していきたい。							
	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	2事業 福寿大学1、アクティブシニア1				事業			
ねらい	超高齢化社会を迎える中で、高齢者自らが生きがいや教養を身につけ地域社会に共存できるよう支援する							
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	無	1	大江山地域学	サークル結成数			
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/		
	受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%		
	受講者の気付き(平均値)	16点/20点		アンケート未実施	受講者の気付き(平均値)	16点/20点		
その他成果(品)及びその活用等	/		アクティブシニア事業終了後、地域学サークルが結成された。	その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4.0	高齢化社会を見据え公民館事業の中心事業の1つである		必要性(平均値)			
	有効性(平均値)	3.0	高齢者の生きがいづくりにつながっている		有効性(平均値)			
	効率性(平均値)	4.0	適当だった		効率性(平均値)			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	クラブ活動のように活動している福寿大学は別として超高齢化社会を見据え、高齢者ニーズに沿った事業の企画立案が必要である。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		2						
	<コメント> 地域コーディネーター中心に企画し、大江山地区で実施したアクティブシニア事業からサークルが結成されたことは大変評価できる。地域活性化のために継続的に活動ができるよう人材の発掘と育成が大切になってく				<コメント>			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

江南区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

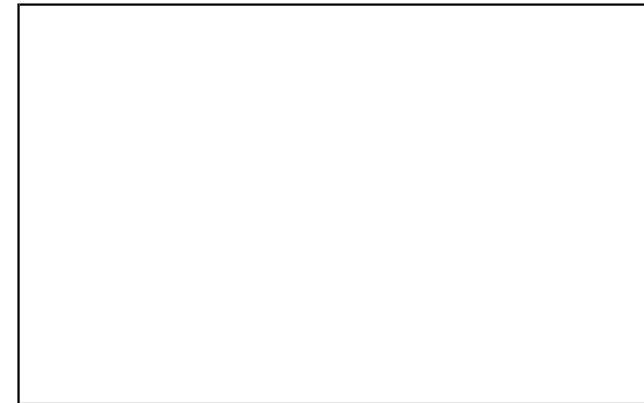
- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成27年度事業評価シート(曾野木地区公民館) 総事業数(20) 1. コミュニティ(2) 2. 学社民(1) 3. 家庭教育(3) 4. 青少年(5) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(3) 7. その他(5)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	2事業 地域の絆2				1事業 連携イベント1				3事業 家庭教育学級2・居場所(サロン)1				5事業 体験活動3・居場所1・学習室1							
ねらい	地域コミュニティの活性化を図るために地域住民と連携し、地域の人を元気にする事業を展開する。				子どもたちが自らの役割と責任を自覚し、広い視野と豊かな情操を培い、心身ともに健やかに成長することを願って健全育成大会を開催する。				乳幼児の子どものごころと身体の成長発達を学びながら同世代の子どもを持つ親同士交流を深め、子育てについての不安や悩みを軽減するとともに、人とつながり仲間をつくる機会となるよう支援する。				様々な体験活動をととして、子どもたちの豊かなごころを育むための事業を展開する。また、異年齢や他校の子どもたちとの交流の場になるよう支援する。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	無	無		サークル結成数	無	無		サークル結成数	有	1		サークル結成数	無	無					
	企画委員希望者数		7	まなびやサロンの企画委員が7人	企画委員希望者数				企画委員希望者数		3	幼児期家庭教育学級の企画委員が3人	企画委員希望者数							
	受講者の満足度(平均値)	80%	85%	受講生の満足度は非常に高かった	受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	乳児期も幼児期も満足度は100%であった	受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施				
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	16点	気づきについても目標値に達した	受講者の気づき(平均値)	16点/20点		アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	16	学習意欲が高くサークルになった	受講者の気づき(平均値)	16点/20点		アンケート未実施				
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等								
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.5	意図したことが十分結果に結びついている。			必要性(平均値)	3	地域全体で子どもたちを見守っている			必要性(平均値)	4	意図したことが十分結果に結びついている。			必要性(平均値)	4	意図したことが十分結果に結びついている。		
	有効性(平均値)	4	地域の人々が学校に出かけていくきっかけができた。			有効性(平均値)	4	今回はいろいろな年齢層がかかわることができた。			有効性(平均値)	2	達成度は満足いく結果であり、継続して実施することが必要。			有効性(平均値)	3.6	料理教室は毎回大人気であるが内容を変えていくことも必要。		
	効率性(平均値)	3.5	適当だった			効率性(平均値)	3	適当だった			効率性(平均値)	3	適当だった			効率性(平均値)	4	適当だった		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	地域の人々が中心になって学校・公民館が協力し事業を進めているが、スタッフの年齢が高齢化になっているため今後引っ張っていくリーダーを育成する必要がある。地域学については、3年を終了したが学んだことを子どもたちに伝えていっていただきたい。				中学生の呼びかけは、先生からしていただいた。なかなか自主的に参加してもらえないことは残念である。来年は中学生が自ら参加したくなるような研究大会を計画していきたい。				応募者が定員を大幅に超えてしまうほど人気の講座である。キャンセル待ちもできるほどである。なんとか一人でも多くの人から学んでいただきたいので事業費を増やしたい。				料理教室は、講師だけでは大変である。地域の方など子どもたちを見守ってくれる人材の育成が必要であり、今後の検討課題である。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		1		1		1				3					4					
評価区分	<コメント>まなびやサロンは、地域と学校と公民館と一緒に事業を展開している。地域の人々が主体的にかかわっている点は高く評価できる。				<コメント>今回の内容は、子どもたちに身近なテーマで進められ大学生が進行役になって話し合いがスムーズにでき意見交換ができたことは大変評価できる。				<コメント>家庭教育学級は子育て真っ最中の親にとっては力強い味方である。子育てのノウハウを学ぶだけでなく、仲間が悩みを解決する良い相談者ができる。				<コメント>子どもたちの好きな料理教室だけでなく、もっといろいろなことを体験してほしいので内容の検討をしていきたい。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1事業 総おどり体操				3事業 人権講座1・市民学級1・折り紙講座1			
ねらい	総おどり体操は楽しく身体を動かすためにできた踊りのような健康体操である。健康を維持しいきいきした日々を過ごすためのきっかけにする。				様々な市民のニーズに応えるために多種多様な事業を展開する。必要課題と要求課題をきちんと把握し、市民にとってもより良い事業を実施する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	有	1		サークル結成数	有	1	
	企画委員希望者数				企画委員希望者数		9人	女性セミナーに5人 市民学級に4人
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	60代以上の参加が多く満足度は100%と高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	96.30%	人権講座の満足度は100%だった。
	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	14点	目標値を下回ったが、自主サークルとして活動することになった。	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	15点	満足度は高いが、気づきの点での評価は低い。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	意図したことが十分結果に結びついている。		必要性(平均値)	3.3	要求課題と必要課題が一致した事業を開催できた。	
	有効性(平均値)	3	参加者全員が満足。身体を動かすことの楽しさを知ってもらった 適当だった		有効性(平均値)	3.3	満足度が高かったのは企画委員が事前研修を行った結果で 適当だった	
	効率性(平均値)	3			効率性(平均値)	4		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	自主サークルとして活動を始めたが、今後、会員を増やして長く継続してほしい。				人権問題は永遠の課題である。参加者の多少にかかわらず開催していくことは大切である。また、市民の要求を把握しながら市民と一緒に事業の計画を立てていくことは必要になってくるが企画委委員を確保は困難である。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
				1		2		1
	<コメント>講座終了後は自主サークルにはならず、3か月過ぎたころに「やりたい」と言う声が上がって今年の1月からグループを結成した。現在、22人くらいで活動している。				<コメント>タイムリーな話題を取り上げ、市民と協同しながら学習会を組み立てたことは大変評価できる。折り紙講座は自主サークルになり来年度から定期利用をすることになった。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

江南区公民館運営審議会委員意見



●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成27年度事業評価シート(両川公民館)

総事業数(4) 1. コミュニティ(0) 2. 学社民(0) 3. 家庭教育(0) 4. 青少年(2) 5. 高齢者(0) 6. 現代的課題(1) 7. その他(1)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業				
事業数	事業				事業				事業				事業 体験活動2				
ねらい													様々な体験活動をとおして、子どもたちの豊かなこころを育むための事業を展開する。また、異年齢や他校の子どもたちとの交流の場になるよう支援する。				
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数	無	無		
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%		受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%		アンケート未実施	
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点			受講者の気づき(平均値)	16点/20点			受講者の気づき(平均値)	16点/20点			受講者の気づき(平均値)	16点/20点		アンケート未実施	
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/				
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			
	必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)	4	意図したことが十分結果に結びついている。		
	有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)	4	映写会も自分弁当作りも満足度が高い		
	効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)	4	適当だった		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				
改善点													料理教室は、講師だけでは大変である。地域の方など子どもたちを見守ってくれる人材の育成が必要であり、今後の検討課題である。				
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
														2			
<コメント>					<コメント>				<コメント>				<コメント>じぶん弁当づくりは、両川小学校の調理室で開催できたので24人の子どもたちから参加してもらうことができた。地域教育コーディネーターの人と連携して開催した点も大きく評価できる。				
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	事業				1事業 アクティブシニア1			
ねらい					様々な市民のニーズに応えるために多種多様な事業を展開する。必要課題と要求課題をきちんと把握し、市民にとってもより良い事業を実施する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数	有	1	リーダーになってくれる方がいたことがサークルの結成につなが
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/		
	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	100%	満足度は100%だった。
	受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点			受講者の気づき(平均値)	16点 / 20点	17点	気づきの点も高くサークルの結成となった。
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)				必要性(平均値)	4	サークル数が減っているため要求にあった事業の展開は必要	
	有効性(平均値)				有効性(平均値)	4	満足度が高かったのは要求課題に沿った内容だったため	
	効率性(平均値)				効率性(平均値)	4	適当だった	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点					両川公民館は分館でサークル数も少ないのでサークルを増やすことと解散するサークルがないよう指導していくことは必要である。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
						1		
	<コメント>				<コメント>「かんたん！おもてなし料理」という内容で料理講習会を開いた。食育マイスターの方を講師に簡単にできて美味しい料理を習うことができた。終了後、すぐに自主サークルができて公民館活動の活性化につながった。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

江南区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成27年度事業評価シート(横越地区公民館)

総事業数(18) 1. コミュニティ(5) 2. 学社民() 3. 家庭教育(5) 4. 青少年(3) 5. 高齢者(1) 6. 現代的(4)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業											
事業数	8 事業 地域学・スポーツ大会・ふれあいウォーク				事業				5 事業 家庭教育 4 ・子育てひろば 1				4 事業 体験活動 1 ・映学会 2							
ねらい	地域団体・地域住民と共に学習機会やイベント等を開催することにより、地域コミュニティづくりの推進の機会とする。				学・社・民の相互の連携及び協力により、学校を会場に社会教育活動をおし、地域に開かれた学校にする機会とする。				家庭教育の重要性・必要性を学ぶと共に、子育て中の保護者の仲間づくりの機会と情報提供で子育て支援を実施する。				青少年の健全育成を図ると共に、体験活動をおし異学年の交流を深める機会とする。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数	2	2	ゆりかご学級・幼児期	サークル結成数							
	企画委員希望者数			各種イベントは、打ち合わせ会議を開催し、実施	企画委員希望者数				企画委員希望者数		10		企画委員希望者数			各事業打ち合わせ会議を実施				
	受講者の満足度(平均値)	80%	100	地域学の満足度	受講者の満足度(平均値)				受講者の満足度(平均値)	80%	95	満足度は高い。	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	異学年の交流が行えた。				
	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	16	地域学の気づき	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点			受講者の気づき(平均値)	16点 /20点	18	講座内容が良かったと考えられる。	受講者の気づき(平均値)	16点 /20点						
その他成果(品)及びその活用等			地域団体との連携が良く行われている。	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			自主サークルが結成されたが、その後フォローアップが大切になる。	その他成果(品)及びその活用等			活動協力員や中学生など、多くの方から協力を得て実施出来た。					
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	4	地域行事として定着して来ている			必要性(平均値)					必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。			必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。		
	有効性(平均値)	4	地域団体の連携に繋がっている			有効性(平均値)					有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。			有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。		
	効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			効率性(平均値)					効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。			効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分							
改善点	来年度から地域公民館補助金が廃止されることから、地域団体との連携事業を、今以上に深め、より良い事業を実施して行きたい。				来年度は、青少年体験事業から学社民融合事業に変更して実施する。				市民による企画委員会の要求課題をプログラムに取り入れることにより、満足度の大会事業が展開されているし、自主グループも出来ていることから、満足しているが、毎年、同じ講師になりがちなので、新たな講師の発掘し実施する。				学校で体験出来ない事業を取り入れ、地域住民を講師に招き地域とのふれあいも大切にしていきたい。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		8								5				1	2					
評価区分	<コメント> 地域行事として定着してきていることから、今以上のコミュニティ活性化に向け、継続してほしい。				<コメント> 今年度、事業無となっているが、青少年体験事業の中に、地下道清掃ボランティア活動が有り、小中学校の児童生徒及び先生方と地域の方々と協力して実施している。				<コメント> 個々の事業について、相違工夫をして実施して今以上の講座にしてほしい。				<コメント> 事業内容に今以上の相違工夫をし、異学年の交流及び地域との交流も深めてほしい。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決する事業			
事業数	1 事業 いきいきセミナー				3 事業 女性セミナー・ヘルシークッキング教室・文化講座			
ねらい	高齢者を対象に、生きがいと教養を身につけると共に、講座で得た知識や生き方などを地域社会に役立てる機会とする。				現代課題である地域課題及び人権問題等をテーマに学習機会を提供し、受講生がともに考える機会とする。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	1	0	参加者が自ら学ぼうとする自主性を育てることが必要である。	サークル結成数	1	0	文化講座の参加者が他の活動実施者が多く、結成出来なかった。
	企画委員希望者数				企画委員希望者数		6	
	受講者の満足度(平均値)	80%	88%		受講者の満足度(平均値)	80%	97	満足度が高い。
	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	13	生きがいが中心のプログラムであるため低い。	受講者の気づき(平均値)	16点/20点	17	気づきが多かった。
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			企画委員会議の成果がプログラムや講師依頼に反映され、受講者の満足度に繋がっている。
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。		必要性(平均値)	4	公民館事業として必要である。	
	有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。		有効性(平均値)	4	達成度は満足できる。	
	効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。		効率性(平均値)	4	最小限の経費で実施した。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分			
改善点	自主グループ化を目指し、参加者の自主性を尊重しながら、自ら学ぶことの必要性を取り入れたプログラムで開催する。				公民館事業として、自治能力のある市民を育成する必要があることから、講座運営を実施していく上で、運営委員と参加者による役割分担について、考えて実施する。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		1				3		
評価区分	<コメント> 自主グループ化を目指したが、結成されなかったことから、講座の中に参加者の自主性を育成するプログラムを取り入れて開催することが、必要と思われる。				<コメント> 内容については、参加者から高い評価を受けているが、是非自主グループ化を目指して、実施して欲しい。			
	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

江南区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度 公民館事業計画

亀田地区公民館										
重点化	番号	事業名	事業内容	H28予算 (千円)	開設数	対象	回数	時間帯	実施 予定月	連携・共催
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	お亀楽縁	地域間の希薄な関係を見直し、ご近所同士で気軽に助け、支え合える関係づくりをサポートするとともに、地域課題解決のための人材を育成	70	1	総合	12	午後	通年	江南区社会福祉協議会
	2	地域コミュニティ・コーディネーター育成講座(サポート編)	コミュニティ・コーディネーターを育成するために、さらなるスキルアップ、ネットワークづくりを目指す	50	1	総合	未定	午前・午後	未定	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	3	中・高校生向け学習室	第2・第4土曜日に学習室を開放	1	1	青年	24	午前・午後	通年	
	4	子ども夏まつりin KAMEDA	亀田地区青少年育成協議会と連携し、科学に関する工作体験活動を実施	—	1	少年	1	午前・午後	8月	育成協予算
	5	家庭教育講演会	亀田地区青少年育成協議会と連携し、家庭教育に関する講演会を実施	—	1	成人	1	未定	11月	育成協予算
	6	ふれあいスクール事業【公民館出前講座】	学校へ出向き、空き教室等を利用した講座を実施	46	1	総合	3	午前	9月	亀田中コーディネーター
	7	プレママパパ講座	妊娠中の親が安心して子育てができるための講座	37	1	成人	3	午前	5月～6月	
	8	乳児期家庭教育【ゆりかご学級2期】	乳児期の家庭教育における課題を学び合う	215	1	成人	5	午前	6月～7月	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	9	乳児期家庭教育【ゆりかご学級4期】	乳児期の家庭教育における課題を学び合う	214	1	成人	5	午前	1月～2月	
	10	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育における課題を学び合う	131	2	成人	6	午前	9月、11月～12月	
	11	児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育における課題を学び合う	81	1	成人	4	午前	6月～7月	
	12	父親学級	父親としてのあり方を考える。	41	1	成人	7	夜間	6月～9月	
	13	カムかめねっと編集	子育て情報誌の編集	30	1	成人	未定	午後	通年	
	14	プチプチひろば	0歳児と保護者のための居場所	16	1	総合	24	午前	通年	
	15	おはよう朝ごはん料理講習会【亀田西小コミ協】	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域づくり・組織づくりを推進	—	1	総合	1	午前・午後	未定	予算はコミ協・生涯学習センター
	16	おはよう朝ごはん料理講習会【亀田小コミ協】		—	1	総合	1	午前・午後	11月	
	17	おはよう朝ごはん料理講習会【亀田東小コミ協】		—	1	総合	1	午前・午後	未定	
	18	おはよう朝ごはん料理講習会【早通小コミ協】		—	1	総合	1	午前・午後	未定	
4. 青少年の生きる力を育む事業	19	学習室【夏休み・春休み】	夏休み及び春休み期間中、学習室の開放	—	2	青年	未定	午前・午後	7～8月、3月	
	20	子ども体験事業	学校区を超えての仲間と様々な体験を通じ、助け合うこと・協力することを学ぶ	102	1	少年	未定	午前・午後	未定	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	21	福寿大学	高齢者の自主活動の支援、生きがいを見出す	180	1	高齢者	140	午前・午後	通年	
7. その他	22	芸術に親しむセミナー	芸術に親しむための講座を開催	30	1	成人	未定	未定	未定	
	23	公民館まつり・体験学習	学習サークルの作品展示、活動発表	7	1	成人	1	午前・午後	3月	
	24	かめだ音楽祭	合唱・演奏団体の発表	36	1	総合	1	午前・午後	11月	
	25	亀田地区市民文化展	作品展示・茶席ほか	285	1	総合	1	午前・午後	11月	
合 計				1,572	27		242			

大江山公民館										
重点化	番号	事業名	事業内容	H28予算 (千円)	開設数	対象	回数	時間帯	実施 予定月	連携・共催
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	地域の茶の間【大江山地区】		36	1	高齢者	12	午後	4月～3月	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	2	おはよう朝ごはん料理講習会【大江山コミ協】	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域づくり・組織づくりを推進	—	1	総合	1	午前・午後	10月	予算はコミ協・生涯学習センター
7. その他	3	文化とスポーツの祭典		—	1	総合	1	午前・午後	11月	
合 計				36	3		14			

平成28年度 公民館事業計画

曾野木地区公民館										
重点化	番号	事業名	事業内容	H28予算 (千円)	開設数	対象	回数	時間帯	実施 予定月	連携・共催
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	まなびやサロンそのき	健康・介護・福祉など個人や地域が抱える諸問題について学ぶ。	68	1	総合	12	午前・午後	通年	社会福祉協議会・曾野木小学校教育コーディネーター・曾野木小学校PTA・公民館活動協力員
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	2	曾野木地区青少年健全育成大会	しゃべり場(おとなと子どもの意見交換の場)	—	1	総合	1	午後	11月	曾野木地区青少年健全育成協議会
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	3	乳児期家庭教育学級【ゆりかご学級1期】	乳児期の家庭教育について考える	148	1	成人	5	午前	5月～6月	
	4	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える	127	1	成人	5	午前	6月～7月	
	5	子育てサロンぽっかぽか	親子の居場所と情報交換	—	1	成人	22	午前	毎月第2・4月曜日	
	6	保育者交流会	保育者との情報交換	—	1	成人	2	午前	4月・8月	
4. 青少年の生きる力を育む事業	7	そのキッズ	子どもきもだめし大会	20	1	少年	1	夜間	7月	公民館活動協力員、教育コーディネーター、まなびやサロンそのきスタッフ
	8		夏休み子ども映画会	0	1	少年	1	午後	7月	
	9		春休み子ども映画会	0	1	少年	1	午後	3月	
	10		工作・レクリエーション・調理など	35	1	少年	2	午前	8月	公民館活動協力員・教育コーディネーター
	11	子どもの居場所	小中高校背のフリースペース	4	1	少年	347	午前・午後	通年	
	12	学習室開放事業	個人学習の支援	4	1	総合	83	午前・午後	通年	毎月第1・3土曜日 長期休み
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	13	高齢者いきいき教室	吹き矢をとおして健康維持と仲間づくり	19	1	高齢者	5	午後	9月～10月	公民館活動協力員
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	14	そのき市民学級	現代的課題とタイムリーな話題を取り上げ学習する	64	1	総合	7	午前・午後	6月～12月	曾野木市民学級実行委員会
	15	共生セミナー	ジェンダーや現代的課題について考える	107	1	成人	5	午前	9月～10月	企画委員(前年度受講生・公民館活動協力員)
7. その他	16	そのきミュージックフェスティバル	洋楽器、コーラスの発表(企画会議実施)	3	1	総合	1	午後	7月	利用団体連絡協議会
	17	曾野木地区文化祭	作品展示、チャリティバザー、音楽芸能発表会など	—	1	総合	1	午前・午後	10月	利用団体連絡協議会
合 計				599	17		501			

両川公民館										
重点化	番号	事業名	事業内容	H28予算 (千円)	開設数	対象	回数	時間帯	実施 予定月	連携・共催
4. 青少年の生きる力を育む事業	1	子どもの映画会	夏休み子ども映画会	—	1	少年	1	午後	9月	
	2		春休み子ども映画会	—	1	少年	1	午後	3月	
	3	子ども体験教室	工作・レクリエーション・調理など	—	1	少年	1	午前	8月	公民館活動協力員・教育コーディネーター
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	4	両川元気塾	健康体操	—	1	成人	4	午後	11月～12月	新潟県レクリエーション協会
7. その他	5	両川地区文化祭	作品展示、チャリティバザー、音楽芸能発表会など	—	1	総合	1	午前・午後	11月	利用団体連絡協議会
合 計				0	5		8			

平成28年度 公民館事業計画

横越地区公民館										
重点化	番号	事業名	事業内容	H28予算 (千円)	開設数	対象	回数	時間帯	実施 予定月	連携・共催
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	横越地区昔話語り部養成講座	昔話を通して、地域の文化を伝え、一層の文化・伝統の醸成を図る。	206	1	総合	10	午前	5～10月(第1・3土曜)	
	2	コミュニティ・コーディネーター養成講座	地域と行政をつなぎ、よりよい地域づくりのリーダーを養成する	185	1	成人	未定	未定	未定	横越コミュニティ協議会
	3	横越地区親善スポーツ大会	スポーツ大会を通じて、地域の連帯意識の向上と親睦を図る。	65	1	総合	1	午前・午後	6月	地域公民館・自治会 横越コミュニティ協議会 横越スポーツ振興会
	4	よごしふれあいウォーク2016	横越地区内のポイントをつなぐウォークにより、地域を知りながら親睦を図る。	65	1	総合	1	午前・午後	10月	地域公民館・自治会 横越コミュニティ協議会
	5	文化祭	横越地域で活動している市民の作品展示およびイベント	347	1	総合	1	午前・午後	11月	
	6	新春俳句大会	発表会と親睦を兼ねた俳句会	15	1	成人	1	午前	1月	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	7	乳児期家庭教育学級【ゆりかご学級3期】	乳児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	178	1	成人	5	午前	9月・10月	
	8	幼児期家庭教育学級【すくすく学級】	幼児期の子どもの発達や家庭教育の重要性を学ぶ	113	1	成人	5	午前	6月・7月	
	9	児童期家庭教育学級【わくわく学級】	児童期の子どもの発達や親子のコミュニケーションの重要性を学ぶ	86	1	成人	未定	午前	未定	
	10	思春期家庭教育学級【きらきら学級】	思春期の子どもの発達、親子のコミュニケーションを深めるためのスキルを学ぶ	64	1	成人	未定	午前	未定	
	11	子育てひろば	乳幼児の親子の仲間づくり、情報交換、親子遊び、絵本の読み聞かせ。	85	1	成人	20	午前	毎月第1・3火曜	
4. 青少年の生きる力を育む事業	12	子ども体験活動	小学生対象の夏・冬休み時に実施する体験事業	562	1	少年	2	午前・午後	8月・12月	
	13	夏休み子ども映写会	DVD上映	—	1	総合	1	午前	7月or8月	
	14	春休み子ども映写会	DVD上映	—	1	総合	1	午前	3月	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	15	いきいきセミナー	生きがいと教養を身につける高齢者対象の講座	73	1	高齢者	9	原則午前	5月～2月(第4水曜)	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	16	プロの味をご家庭にヘルシークッキング教室	旬な食材を使って、ヘルシーな料理作り。	—	1	成人	未定	午前	未定	
	17	女性セミナー	男女の役割を見直し、生活技術を身につける。地域の仲間づくり推進とコミュニケーション能力を身につける。	129	1	成人	未定	午前	未定	
	18	文化講座	サークル活動に発展するような趣味の講座	—	1	成人	未定	午前	未定	
	19	地下道清掃	横越出張所付近の地下道を中学生を中心に、小学生や教員・保護者及び近隣住民で清掃する。	—	1	総合	1	午前	11月	横越小・中学校
合 計				2,173	19		58			